



小・中

第6号

進路だより

大阪府立八尾支援学校

進路部

2019. 3. 13.

今回は、小学部5、6年生の進路学習の様子をお伝えします。

小学部の進路学習のねらい（今年度）

- ・日ごろお世話になっている人の仕事を手伝い、感謝の気持ちを持てるようにする。
- ・仕事を体験することにより、将来に目を向け、働くことに興味を持つ。

上記のねらいを踏まえて、6年生は通学バスの清掃をしたり、低学年を招待してお店をひらいたり、中学部への見学に行ったりしました。また5年生は、いろいろな仕事について学び、ごみ収集や給食室のお仕事の手伝いをしたり、先生方を招待してクッキー屋さんをひらいたりしました。

6年生『USY』

2学期の進路学習では、1年生から3年生のお友だちを6年生の教室に招待して一緒に遊ぶ「USY」を開催しました。「USY」では、太鼓の達人コーナー、宝探しコーナー、ボール投げコーナーがあり、6年生はスタンプカードにスタンプを押したり、お客様を誘導したり、ゲームの準備、片づけをしたり分担した仕事をしました。「いらっしゃいませ!」「ありがとうございました!」と、その顔は常に笑顔で来てくれたお客様に喜んでもらえました。



いらっしゃいませー!!



じょうずだね!!



5年生『クッキー屋さん』

1学期に小学部棟や校長室、保健室などのゴミを友だちと分担して回収していきました。ゴミを回収するとご褒美の「ありがとう〇円」をもらい、そのお金で好きな文房具をゲット。ゴミ収集の大変さと、ご褒美を得る喜びを感じ、充実した表情でした!

2学期には、クッキー屋さんを開いて、調理で作ったクッキーを先生方に渡しました。チケットを作って配り、クッキーのラッピングも頑張りました。練習したあいさつもすっかり言えたり、嬉しそうにクッキーを渡したりして楽しいひとときになりました。

くっきー、おいしいですよ!

いらっしゃいませ!



くっきー、どうぞ!



中学部



今年度も中学部3年生は、多岐にわたる進路選択がありました。今後、小学部や中学部のみなさんが進路選択を考える上で、学校の見学会や進路学習がより一層大切なものになると思われます。

第6号では今年度における、中学部3年生の進路選択に向けた取り組みについて紹介します。

八尾支援学校 高等部見学会

6月12日、八尾支援学校高等部の授業見学を行いました。今回は、高等部1年生の数学、2年生の社会・理科、3年生の校内作業実習を見学しました。3年生の授業見学では、作業所や企業からの受注作業の内容について教員から説明を受けたり、作業に取り組む様子を見学したりすることができました。また実際の実習材料を使って、体験もさせていただきました。

府立支援学校見学会 オープンスクール

1学期後半から2学期にかけて、各学校の見学会やオープンスクールが行われました。府立支援学校の見学会には、進学予定者は必ず参加していただきました。また、府立支援学校以外の学校では、たまたわ高等支援学校を始めとする高等支援学校や高等学校など、多くの見学会やオープンスクールが開催され、志望する生徒・保護者が参加されました。

八尾支援学校高等部 フロンティアコース生の講話

八尾支援学校高等部3年のフロンティアコース生4名を迎え、コース・授業の紹介や企業実習の報告、体験談などたくさんのお話を聞きました。実習を経験し、実際に4月から働き始める先輩の姿を通して、これからの自分たちを具体的にイメージできる学習となりました。

受験対策

3学期に入ると、府立支援学校高等部以外の学校を受験する生徒は、保護者の皆様にもご協力いただきながら、出願のための書類を作成しました。また、受験対策として、特別活動の時間等を利用して過去の入試問題を繰り返し解いたり、面接や作業の練習を行ったりしました。

府立支援学校別オリエンテーション（校内）

八尾支援学校、東大阪支援学校、交野支援学校四条畷校の3校においては、進路先に分かれてのオリエンテーションを行いました。スライドをみながら、学校の様子や授業について理解を深めました。

進路実現のためには、早い段階から学校見学などをし、生徒自身の希望や適性に合った進路を見つけ、しっかりと受験対策を行うことが大切になります。そのためにも、見学会などは積極的に参加されることをお勧めします。